

わらべ保育室だより

《発行》
庄原市病児病後児施設 わらべ保育室
庄原市西本町2丁目12-9
0824-74-6770
(一社)里山こども未来会議
庄原市西本町2丁目8-11
0824-74-6636
庄原市 児童福祉課 あんしん支援係

澄みわたった秋空にうろこ雲が浮かんでいます。今年の夏は、熱中症のリスクも高く、体調管理に気を遣われたことと思います。

7～9月のわらべ保育室は、感冒、喘息様気管支炎、下痢症、溶連菌感染症、咽頭炎、インフルエンザなどでの利用がありました。

今年は、インフルエンザが昨冬以上の大きな流行になる可能性があるとも言われています。感染予防はもちろんですが、日頃から健康な体づくりを心がけたいですね。

令和5年度 秋号



寒い季節を迎える前に 薄着の習慣を！



《薄着のメリットは…》

- ★「体温調整機能が育つ」
- ★「自律神経が整い、免疫力が高まる」
- ★「体を動かしやすい」

《薄着を始める時期は…》

気温がだんだん下がっていく秋から始めて、寒さに慣らしていくのがおすすめ。

肌寒く感じる朝が増えてくると、ついつい子どもに厚着をさせたくなります。しかし、本格的な寒さを迎えるこの時期に薄着の習慣を付けておけば、風邪をひきにくい体になると言われています。丈夫な体づくりのために、服装の調整に気をつけながら薄着を心がけてみませんか。

《服装選びのポイントは…》

- ★ 気温に合わせて服装を替えられる工夫を。
- ★ 肌着は薄いものを選んで、洋服や上着で調整できる服装がおすすめ。
- ★ 子ども自身が着脱しやすい上着を選ぶ。
- ★ 乾燥肌や敏感肌の子どもの場合、寒い時期の肌の露出は皮膚に刺激になることもある。肌の様子を診ながら少しずつ。
- ★ 子どもが自分で判断して着脱ができる自己管理能力を育てていくことも大切。

《薄着の目安は…》 子どもは大人より体温が高めで、活動的。「大人より1枚少なく」を目安に。

保育室のひとコマ



部屋いっぱいに線路をつないで、
長～い汽車の旅を楽しんでいます。
ゆったりと遊びながら、
体の回復を図ります。



わらべ保育室の一日



わらべ保育室では、病気や病気の回復期のお子さんを保護者の方が看護できない時、保育士が保育看護し、回復に向かうお手伝いをします。

わらべ保育室の一日を紹介します。

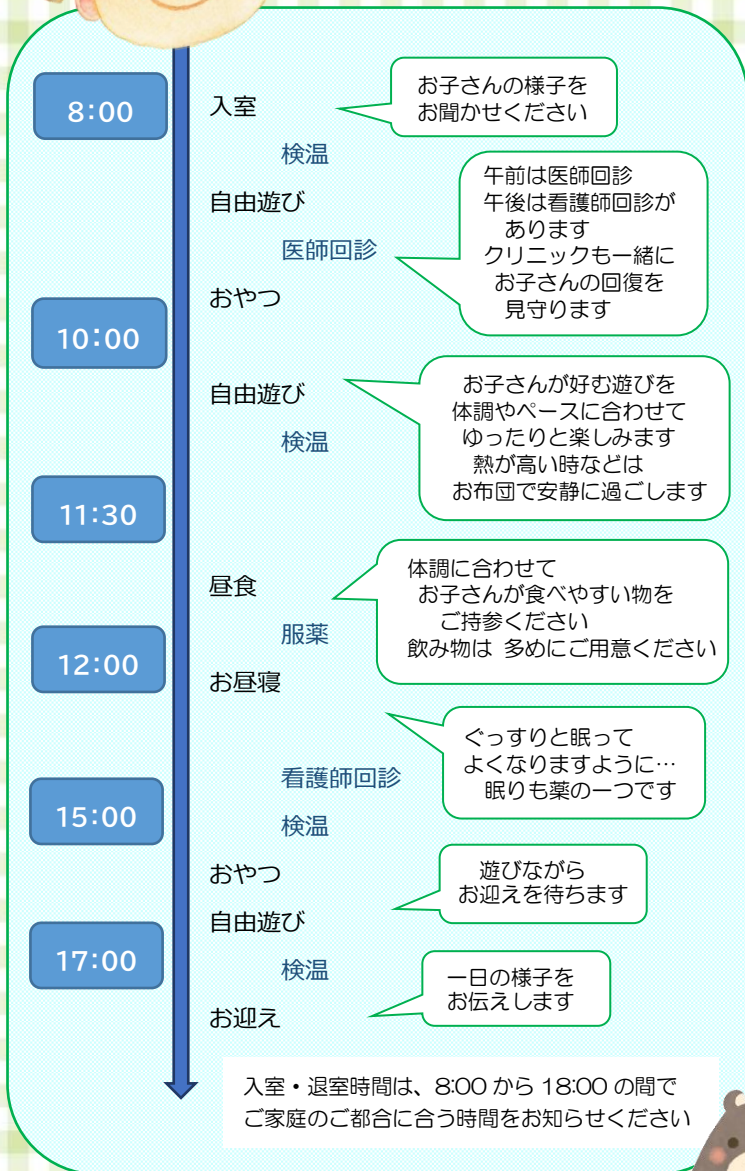


わらべ保育室を利用された方から…

子どもが病気になり、仕事で預けたい時、必ずしも誰かに子どもをみてもらえる環境にない方もいると思います。

私にとっては、わらべ保育室はなくてはならない場所であり、とても助かっています。

マンツーマンで優しく子どもをみてもらえて安心です。
(1歳2ヶ月男の子のお母さん)



ご利用に関しての
説明や見学を希望される方は
お気軽にご連絡ください

里山こども未来会議ホームページでは
わらべ保育室の利用手順や
保育看護の様子などもご覧になれます

● わらべ保育室 ●

お問い合わせ・事前登録はこちらへ

→ tel 0824-74-6770

受付時間 : 月～金曜日 8:00～18:00

(祝祭日・年末年始12月29日～1月3日を除く)

里山こども未来会議ホームページ ▶

ここから庄原市のホームページにリンクして

「登録申請書」「利用申請書」をダウンロードできます

